



国労東日本第25回定期大会開催



(組合員の購読料は)  
(組合費に含まれます)

港区新橋5-15-5  
交通ビル  
国労東日本本部  
発行責任者 高野苗実  
編集責任者 伊藤隆夫

No. 717 定価 20円

2011年 9月 26日

### 第25回定期大会

特集号1

<http://www.e-nru.com>



国労東日本本部は、9月6～7日の日程で第25回定期委員会を埼玉県さいたま市で開催しました。大会は、先の第80回定期全国大会で確認されたJR不採用問題の終結を踏まえ、四半世紀にも及んだ闘いの到達点から、組織の「強化・拡大」、「安全・安定」輸送の確立、労働条件の改善など次への闘いに向けた意思統一をしました。今号は大会特集号1としました。

＜1日目＞  
大会初日は、佐藤副委員長長の司会により、冒頭「3・11東日本大震災」によりお亡くなりになられた方々への哀悼の意を表明し黙とうから始まりました。資格審査委員会によ



黙とう

執行部を代表して挨拶した高野委員長は、東日本大震災について触れた後、「①組織の強化・拡大、②安全・安定輸送の確立、③労働条件・権利確立」の各課題について報告しました。(別掲) 来賓の方々から順次挨拶を受け、議事は、大会延期承認から入り、選挙管理委員会設置を行い、経過報告・運動方針(案)を松井書記長が一括で提案しました。その後、協約・協定の締結提案と承認を行い、財政議題に入り、財政議題は、決算報告を佐藤副委員長が一括で提案、続いて会

り58人中57名の代議員、特別代議員、執行部全員の出席を報告し大会成立を宣言。議事運営委員会の設置から議長には水越代議員(東京・八王子)、副議長には日野代議員(東京・中央)を選出し議事に入りました。執行部を代表して挨拶した高野委員長は、東日本大震災について触れた後、「①組織の強化・拡大、②安全・安定輸送の確立、③労働条件・権利確立」の各課題について報告しました。(別掲)

＜2日目＞  
2日目の議事は、機関紙・組織拡大標語(別掲)の表彰から再開しました。運動方針(案)に対する



討論では、20名の代議員から真摯な討論が行われ、途中、昼食休憩をはさみ討論を踏まえた執行部答弁、書記長集約により全体の拍手で運動方針が確立されました。

続いて議事は、予算(案)に対する質疑に入り、拍手

で承認。選挙管理委員会より東日本本部役員・東日本本部委員の立候補受付を報告、複数立候補となった書記長については代議員による投票が行われ、新執行部を選出しました。スト権投票は全代議員の賛成で確立。特別決議、大

取り組みの柱となるのは、組織の強化・拡大の闘いです。水戸、神奈川における新規採用者二名の加入は、全国の仲間を大きく励まし、若い仲間を迎え入れた地方は例外なく、組織拡大の機運が高まっています。国労の将来を左右

三つ目は、労働条件改善・権利確立の闘いについてです。エルダー社員制度によって、再雇用が確保されてきました。しかし、出向先の労働条件等さまざまな問題が提起されています。また、

会宣言についても全体の拍手で採択し、大会の議事は全て終了しました。2日間の議事進行を担っていた代議員団に全体の拍手でお礼をし、最後に再任された高野委員長の団結ガンバローで第25回大会は閉会しました。



高野苗実執行委員長挨拶

絶対に、あきらめないという気持ちを今後の闘いに生かそう

先ほど、黙とうをしていただけでしたが、あらためて3月11日に発生した、東日本大震災で亡くなられた盛岡地方の熊谷秀三さん、水戸地方の阿部勝弘さんのご冥福を心よりお祈りするとともに、被災された多くの方々に深くお見舞い申し上げます。第25回定期大会の課題ですが、一つには、JR不採用問題が終結を迎え、この闘いで培った団結力や絶対あきらめないという気持ちを、今後の闘いに生かしていかなければなりません。

とりわけ、人身事故の多発は国土交通省をあげての課題となっており、ホームドアの設置については、国労としても長年求めてきた要求であり、安全・安定輸送を確立する観点から改めて設置の促進を求めています。

また、「グループ会社と一体となった業務体制のさらなる推進」など、国労東日本本部に課せられた課題は山積していますが、安全輸送を守っていく観点から、しっかりと議論を深め、一つひとつ丁寧に対処しながら、要求の前進に全力をあげるといえます。

グリーンスタッフの契約満了に伴う雇止め事態が目前に迫り、その解決が緊急の課題となっています。「人事・賃金制度の見直し」交渉は、基本要求交渉に移っていきます。また、労働条件に関する労働協約の交渉についても、4回の交渉を終え、制度等の改善要求交渉に入っていきます。団体交渉だけの取り組みでは要求の前進を図ることは困難です。大会以降、改善署名などの職場でできる取り組みも提起しながら、機関と職場が一体となった活動で要求の前進をめざしていきたいと思えます。

# 組織拡大標語 入賞作品

評価	作 品	地本	氏名
最優秀	支えあい笑顔で作る明るい職場、あなたの加入が未来へつなぐ!!	秋田	加賀谷靖
優秀	選ぼう自由に労働組合を 創ろう働きやすい職場を 国労はあなたの加入を待っています	盛岡	菊池 要悦
優秀	なんで国労?入ればわかるその魅力!	仙台	高橋 進
優秀	国労で力合わせ作り出そう明るい職場	盛岡	殿村 祝詞
優秀	1人の問題はみんなの問題、解決しよう国労で	盛岡	高塚 智明

評価	作 品	地本	氏名
最優秀	国労運動の後継者をあなたの手でつくり、育てよう。	秋田	高橋誠
優秀	みんなで取組み、みんなで広げよう国労の輪!	秋田	山本文英
優秀	切り開こう 皆の一步で 国労の未来を	盛岡	菊池 要悦
優秀	つくり仲間 広げよう 国労の組織	東京	島田 昇
優秀	国労の将来に向けて 今こそ仲間を 1人ひとりのつながりで	東京	小野浩美

## 高野委員長を先頭に



松井正義  
書記長  
企画部長



佐藤正幸  
執行副委員長  
財政部長



高野苗実  
執行委員長



**新執行部**



武笠秀也  
調査部長  
教員・業務担当



武田幸喜  
組織部長  
青年部担当



伊藤隆夫  
教宣部長  
業務担当



矢部雄一  
法対部長  
賃対部長



彦田貴弘  
青年部長



木村忠義  
特別執行委員  
青年部対策



吉田秋雄  
特別執行委員  
貨物担当



樋口孝重  
組織担当  
教宣担当



松本正吉  
会計監査員



東平賢一  
会計監査員



高橋亮一  
会計監査員



佐々木久恵  
婦人部長

### 退任役員ごくろうさまでした



平田正男 貨物担当特別執行委員  
第21大会～第25回大会(2期4年を歴任)  
貨物関東支社との交渉窓口として、経営協議会・団体交渉・苦情処理・36協定締結など貨物労働者のため尽力されました

最新のがん治療に合わせて  
進化したアフラックの新しい  
「がん保険」です。



生きるための  
**がん保険** Days



■募集代理店  
**アベニール** 株式会社

TEL 03-3437-6810  
FAX 03-3437-6822

〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル  
Tel.03-3344-1459 Fax.03-3344-4036

〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F

資料請求いただいたお客様の個人情報の利用目的は、アフラックの各種商品やサービスの案内・提供・維持管理となります。  
©詳しくは、「パンフレット(契約概要)」や「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。 AFD07-2011-0293 6月25日



表彰内容	名称	号数	地本	発行機関
最優秀表彰	支部日報	500	秋田	総合車両センター支部
最優秀表彰	ろばた	51	仙台	東北工事事務所分会
最優秀表彰	支部日報	241	秋田	総合車両センター支部
最優秀表彰	郡工情報	54	仙台	郡山工場支部
最優秀表彰	分会かべしんぶん	132	東京	蒲田車掌区分会
最優秀表彰	スクラム	64	長野	長野総合車両所支部
最優秀表彰	蘇我運輸区分会ニュース	51	千葉	蘇我運輸区分会
最優秀表彰	闘志	52	千葉	千葉車掌区分会
最優秀表彰	特別賞		盛岡	盛岡地本
	東日本大震災直後に組合員への情報提供を遂行			
最優秀表彰	特別賞		仙台	仙台地本
	東日本大震災直後に組合員への情報提供を遂行			
最優秀表彰	特別賞		水戸	水戸地本
	東日本大震災直後に組合員への情報提供を遂行			

優秀表彰	かべしんぶん	40	東京	東京車掌区分会
優秀表彰	連結器	45	東京	田町電車区分会
優秀表彰	団結	30	仙台	仙台総合車両所支部
優秀表彰	ガンバ組立	40	仙台	組立分会
優秀表彰	気仙沼	36	盛岡	気仙沼地域分会
優秀表彰	国労高崎	43	高崎	高崎地本
優秀表彰	国鉄新潟	30	新潟	新潟地本
優秀表彰	分会通信	32	仙台	郡山工場貨物分会

## ありがとうございました

来賓

関東交運労協 元 呑 勝 議長  
 全国交運共済東日本事業本部 宮坂義久 事業本部長  
 同 佐藤勝雄 事業副本部長  
 国労会館 伊藤秀樹 専務理事  
 国労本部 石上浩一 中央執行委員長  
 真子書記長、鈴木・小池・栗原・星野の各中央執行委員  
 東日本本部顧問弁護団 海渡雄一 弁護士  
 東日本本部顧問弁護団 福田 護 弁護士

メッセージ

国労北海道本部  
国労西日本本部  
国労九州本部

国労東海本部  
国労四国本部

東日本本部委員

定数18名

- 盛岡地本 小林良宏
- 秋田地本 佐々木政志
- 秋田地本 高橋誠
- 仙田地本 秋山正浩
- 仙田地本 小松山広幸
- 新潟地本 佐藤昌典
- 新潟地本 倉林誠
- 高崎地本 赤沼廣行
- 水戸地本 松田優一
- 千葉地本 飯島英樹
- 長野地本 恒本肇
- 東京地本 田中克幸
- 東京地本 野佐根浩巳
- 東京地本 井草茂典
- 東京地本 粉川洋
- 東京地本 水越孔智
- 東京地本 高橋秀三
- 東京地本 大橋浩明

**スト権1票投票結果**

**スト権1票投票 (出席代議員56名)**

賛成 56票      反対 0票